

優秀政策（ベストプラクティス） 「文化財を守り伝える京都府基金」の取組みと展望

京都府文化環境部文化環境総務課

一 「文化財を守り伝える京都府基金」の概要

京都府では、文化財保護法が制定される（昭和二十五年）はるか以前の明治三十年（一八九七）から歴史的建造物の保存修理を推進するなど、一世紀以上も前から府内の貴重な文化財の保護及び次世代への継承のために、さまざまな施策に尽力してまいりました。

その中で、新たに導入されました「ふるさと納税制度」を契機として、広く京都や京都の文化財を愛する人々から寄附を募り、世界的にも貴重な京都の文化財を守り、後世に伝える取組みを一層強化するため、平成二十年七月、「文化財を守り伝える京都府基金」（以下、「文化財京都府基金」と言います。）を条例により設置しました。条例により「文化財京都府基金」を設置しましたのは、寄附金の使い道や取組みの過程を透明にし、多くの方々から安心して寄附をいただくためです。寄附金は、平成二十年七月から平成二十二年十二月末の累計で、五百三十九件、約五千四百四十七万円が寄せられ

ています。
「文化財京都府基金」にいただいた寄附金で、文化財を守り伝えるため、以下の三つの事業を展開しています。
① 歴史的建造物など有形文化財の保存、修理事業
② 地震、火災等から有形文化財を守る事業
③ 文化財保護のこころを育む事業
このようにふるさと納税制度を活用した基金で、目的を文化財保護のみに特化したものは全国初で唯一のものであります。



「文化財を守り伝える京都府基金」のポスター

（表1）京都府内の重要文化財（国宝含む）建造物の件数、棟数

	重要文化財		うち 国宝	
	件数(件)	棟数(棟)	件数(件)	棟数(棟)
京都府	290	599	48	60
全国	2,374	4,404	216	264
京都府の割合	12.2%	13.6%	22.2%	22.7%
備考	全国1位		全国2位	

（平成23年1月1日現在）

二 京都府の文化財建造物の特色

京都府が「文化財京都府基金」を設置したのは、ほかでもなく、京都府が文化財の宝庫だからです。特に文化財建造物は、国の重要文化財（国宝を含む）に指定されたものが二百九十件、五百九十九棟存在し、この数は全国一位です。さらに、京都府が指定、登録した建造物が百八十三件、四百二十六棟存在します（表1）。

また、千年以上の歴史をもつ都であり、各宗派の本山や本社など大規模な社寺が多いため、建造物の質が高く、府内現存最古の醍醐寺五重塔（京都市伏見区、西暦九五二年建立）から昭和時代まで各時代を代表する建造物が所在しています。

これらの文化財建造物の維持管理、保存修理、自動火災報知機など防災施設の設置、修理等は、基本的に文化財の所有者である社寺や個人の負担です。

国や京都府の指定文化財は、大規模な解体修理や屋根の全面葺替えなどには国や府の補助金が交付されますが、修理の経費は膨大であり、所有者の負担は極めて大きいのが実態です。文化財建造物は、屋根の葺替えなど周期的な修理が必要です。先ほど述べましたように京

(表2) 平成21年度の「文化財京都府基金」による補助事業一覧

①歴史的建造物など有形文化財の保存・修理事業：13件

社寺等名	所在地	対象事業の概要
清水寺	京都市東山区	重要文化財・鎮守堂の檜皮葺等の修理
知恩院	〃	府指定文化財・四脚門の屋根瓦葺修理
六波羅蜜寺	〃	重要文化財・本堂の縁周囲修理
豊国神社	〃	国宝・唐門の檜皮葺修理
妙法院	〃	本堂の天井修理
真正極楽寺	京都市左京区	総門袖壁の修理、塗替
吉田神社	〃	重要文化財・斎場所太元宮の縁周囲修理
金戒光明寺	〃	府指定文化財・鐘樓の解体修理
法界寺	京都市伏見区	国宝・阿弥陀堂の屋根災害復旧
萬福寺	宇治市	重要文化財・大雄宝殿の回廊屋根修理
萬壽院	〃	府指定文化財・客殿の屋根の突風被害修理
石田神社	綾部市	重要文化財・恵比須神社本殿の壁板の修理
行永寿二郎	舞鶴市	重要文化財・行永家住宅の屋根修理等

②地震・火災等から有形文化財を守る事業：6件

平安神宮	京都市左京区	災害時の非常用発電機の修理
賀茂御祖神社	〃	自動火災報知機設置等
伏見稲荷大社	京都市伏見区	自動火災報知機、消火栓設置等
誓燈寺	宇治市	自動火災報知機設置等
念仏寺	城陽市	自動火災報知機設置等
正法寺	八幡市	消火栓設備改修等

③文化財保護のこころを育む事業：4件

京都府文化財所有者等連絡協議会	文化財所有者等対象の文化財保護の必要性を普及啓発等する研修会、見学会の開催
浄瑠璃寺	重要文化財の記録作成、公開を行い、この記録を順次府内に巡回展示して、文化財保護の必要性を普及啓発
(財) 京都古文化保存協会	未指定文化財の所有者等対象の文化財的価値を損ねない適切な維持、修理、継承を助言等する相談会の開催
NPO災害から文化財を守る会	文化財を災害から守ることの重要性を普及啓発するCDの作成と府内の学校等への配布

都府内に所在する文化財の棟数は極めて多く、概数ですが、大規模な修理や屋根の葺替えは、重要文化財で年に二十棟、京都府の指定・登録文化財で年に十四棟、防災施設の改修も重要文化財で年に三十棟、京都府指定・登録文化財で年に二十棟が必要であり、まさに順番待ちの状態です。

また、周期的な修理の時期が来るまでに、突発的な台風や豪雨による被害に遭ったり、最近ではアライグマの被害を受けたりもしますので、このような被害に対する復旧はすみやかに行う必要があります。

三 「文化財京都府基金」活用事業

前記のような状況の中で、「文化財京都府基金」を活用して、文化財所有者の負担を少しでも軽減するため、寄附いただいたときにお聞きした寄附者の御意向を十分反映しながら、具体

的には次のような事業に補助しています。

- ・国、府の既存の補助制度の対象になりにくい小規模、緊急的な事業
- ・指定、未指定文化財を一括的に対象とする社寺境内の総合的な防災、防犯対策事業
- ・アライグマ被害を受けた建造物の修復事業
- ・突風や豪雨などの災害復旧事業
- ・参拝者や観光客が多く通常の耐用年数より短期間で劣化した建造物の修復 など

平成二十一年度には、次の二十三件、約千五百八万二千円の補助を行いました。

①歴史的建造物など有形文化財の保存、修理事業 十三件、補助額 千二百三十三万円

②地震・火災等から有形文化財を守る事業 六件、同右 二百七十七万七千円

③文化財保護のこころを育む事業 四件、同右 百二十八万二千円

その内容は別添一覧表のとおりです(表2)。



平成21年度補助事業竣工状況
 左：萬壽院(宇治市)客殿の屋根突風被害修理 右：石田神社(綾部市)社殿壁板のアライグマ被害修理

なお、これら補助事業の選定につきまして、事業の緊急性、必要性、地域バランスなどを勘案し、学識経験者等で構成する「事業選定委員会」(委員長・村井康彦国際日本文化研究センター名誉教授)に諮って採択しています。

さらに、平成二十二年度も次の二十五件、約千六百五十七万七千円の補助金の交付を決定しています。

① 歴史的建造物など有形文化財の保存・修理事業 十八件、補助額 千六十六万八千円

② 地震・火災等から有形文化財を守る事業 六件、同右 四百五十五万二千元

③ 文化財保護のこころを育む事業 一件、同右 百三十五万七千円

また、補助事業の内容等につきましては、毎年一〜二回、『文化財通信』というカラー冊子を発行して、すべての寄附者、関係機関、協力者等に報告しています。

四 寄附された方々の京都文化体験

「文化財京都府基金」の趣旨に賛同いただいた社寺、文化、観光・運輸関係の団体、企業等約百団体に「ネットワーク」に御参加いただき、「文化財京都府基金」の寄附者に対するさまざまな取組みに協力していただいています。特に、京都仏教会や京都府神社庁などの御協力により、寄附者に、ほんまもんの京都文化を体験していただく京都文化体験の催しを行っています。この催しの主なものは以下のとおりです。

① 清水寺 春、秋の寄附者限定の夜間特別拝観

清水寺(京都市東山区)の春・秋の夜間特別拝観前日の限定拝観に、寄附者を招待していただいております。寄附者の方は「ゆつくり清水寺を見るのは初めてで、とても良かったです。また行きたいです。」「あんなに人が少ない清水寺は普通では体験できません。ゆつくり拝観できました。」「などの感想を述べておられました。

② 上賀茂神社 フタバアオイオーナーの募集・葵祭特別観覧

フタバアオイは、京都三大祭の一つ、五月十五日の葵祭当日の御所や神社の社殿、勅使、斎王代などの行列、牛車などに飾られ、葵祭の名の由来にもなっています。オーナーになっていただいた寄附者は、自宅もしくは上賀茂神社(京都市北区)境内でフタバアオイを育てていただきます。このアオイを身に着けた行列が、古代の姿そのままに、都大路を進みます。また、オーナーには上賀茂神社境内の特別機敷での葵祭観覧にも招待していただいております。今年のオーナーは、「ゆつくり葵祭を見せていただき感激しました。」「斎王代をすぐく間近に見られて良かった。」「などの感想を述べておられました。

③ 緑陰講座(僧侶・神職の御講話と文化財特別拝観)

寄附者を、京都の有名な僧侶、神職の講話と、未公開の文化財の特別拝観に御招待しています。平成二十一年度は石清水八幡宮(八幡市)と慈照寺(銀閣寺・京都市左京区)で実施しました。○石清水八幡宮 参加者は、田中恆清宮司(京都府神社庁長)による石清水八幡宮の歴史、文化財、八幡信仰に関する有意義な御講話を拝聴した後、同八幡宮の神職の御案内で、重要文化財・本殿、外殿に昇殿、特別拝観させていただきました。さらに、書院横に安置されている重要文化財の石燈籠も特に見学させていただきました。

参加者は、平成の大修理が施されたばかりの美しい社殿の百五十二点を数える鳥獣、草木の透かし彫り、織田信長が寄進したと言われる長さ二十二m、内径五十四cm、厚さ三cmの黄金の大樋など「天下第二の宗廟」の荘厳さ、二十数回も塗り重ねる漆塗の彩色作業など、精魂込めて文化財を守り伝える技に大変感動されました。

清水寺(重要文化財仁王門)



○慈照寺(銀閣寺) 参加者は、有馬頼底住職(臨済宗相国寺派管長、京都仏教会理事長)による慈照寺、鹿苑寺の歴史、文化財、北山文化と東山文化に関する有意義な御講話を拝聴した後、本堂、弄清亭、国宝・東求堂、国宝・銀閣、特別史跡・特別名勝の庭園を特別拝観させていただきました。特に国宝・銀閣は保存修理工事の最終段階でありましたが、慈照寺様の御協力で特に拝観を許され、修理工事を担当している京都府文化財保護課職員が修理工事の概要や経過を解説しました。

参加者は、雨に洗われた美しい銀閣のたたずまいや、ふだん体験できない銀閣の中から鑑賞する特別史跡・特別名勝の庭園など、足利義政將軍自らが監督して完成させた「東山殿」(世界文化遺産)の中に身を置き、東山文化に親しむことができました。

④京都市京都市文化博物館・特別展内覧会(通年招待) 京都文化博物館(京都市中京区)では、毎年数回の特別展を開催しており、この特別展の関係者限りの内覧会に通年で御招待し、京都文化を幅広く鑑賞していただいております。

⑤高僧の揮毫色紙贈呈 京都仏教会の御協力で、京都府内の寺院の門跡、貫首、管長殿下など有名な高僧の直筆色紙を贈呈しています。平成二十一年十一月には、金閣寺東京道場(東京都港区)において、有馬頼底京都仏教会理事長から首都圏の寄附者に色紙を直接手渡していただいたのち、懇談する贈呈式も催しました。

なお、これらのほんまもんの京都文化に触れていただく京都文化体験の催しの内容も先に述べました『文化財通信』で報告しております。

五 「文化財京都府基金」に協力いただいている取組み

「ネットワーク」に参加されている諸団体等にも御協力いただいております。

①「文化財京都府基金」の募金箱設置 京都仏教会が府内十四カ寺に募金箱を設置され、拝観者等からいただいた御厚志を「文化財京都府基金」に寄附していただいております。

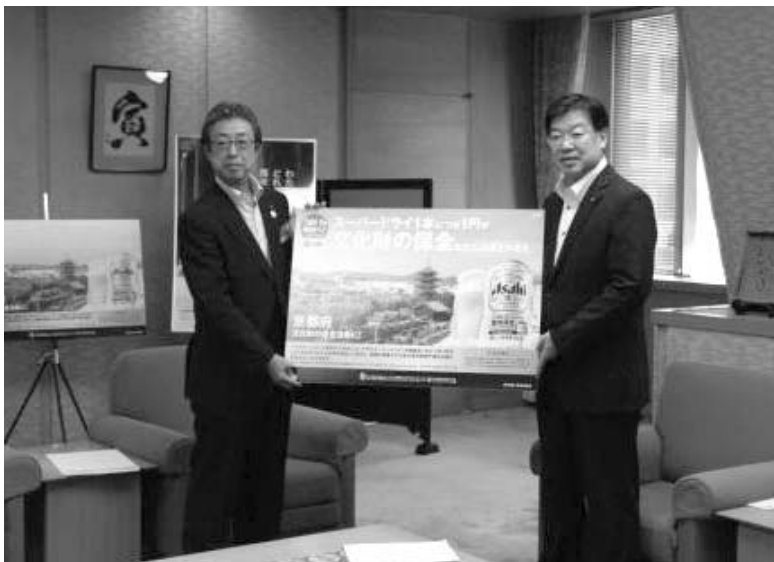
②アサヒビール株式会社 「アサヒ スーパードライ・うまい!を明日へ!」プロジェクトで、アサヒ スーパードライの瓶、缶一本につき一円を寄附していただいております。

③「文化財京都府基金」への寄附機能付き自動販売機 京都府立植物園、大手スーパー本店

に、コカ・コーラウエスト(株)の寄附機能付き自動販売機を各一台設置していただき、売上げの一部を設置者から寄附していただいております。

④サントリースピア&スピリッツ株式会社京都支店 「山崎 京都ハイボール」プロジェクトで、ウイスキー(山崎十年)のボトル一本当たり百十五円を寄附していただいております。

⑤電気自動車等を保有する京都府内のタクシー・レンタカー会社 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)を保有



アサヒビール株式会社からの寄附申出

有する府内のタクシー、レンタカー会社数社から、電気自動車等を用いて府内社寺へ観光案内した売上げの一部を寄附いただきます。観光客には、協力社寺の記念品贈呈などの優待もあります(京都府の温室効果ガス排出削減の積極的取組みである「京都EV・PHV物語」との連携)。

このほかにも「文化財京都府基金」への寄附を検討いただいている企業が数社あります。

六 結び

この取組みの課題の一つは、いかに継続的に関心を持つていただき、寄附を続けていただくかということです。効果的、継続的な広報や『文化財通信』などを通じた寄附金の使途、取組みの報告などに今後とも力をいれていきたいと思っております。

また、京都府民以外、他府県居住のいわゆる「京都ファン」の方々からいかに寄附を募るかということも大切です。人口が多く、京都ファンも多い首都圏での広報活動も課題であり、東京都内で行われる京都府主催の行事での宣伝などに努めています。

さらに、寄附手続きの簡素化も課題であることから、希望者が簡単に寄附いただけるよう、寄附申込み手続きを省略し、すぐに金融機関へ納付していただけるように手続きの簡素化を図ったり、銀行以外の郵便局での入金やクレジットカードによる寄附などの工夫も行い、寄附の増加を図っています。

京都府では、今後とも工夫を凝らし、多くの寄附を募って、世界的に貴重な京都の文化財を守り伝える取組みを進めたいと存じますので、どうか御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。